

砺波総合病院 から



市立砺波総合病院
☎32-3320

病院のホームページもご覧ください。

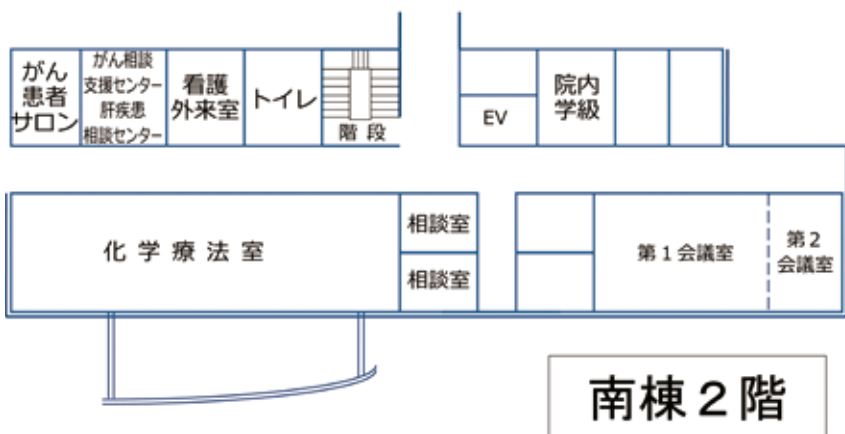
病院南棟完成

耐震化整備事業が進められている市立砺波総合病院の南棟が完成し、8月6日にオープニングセレモニーが行われ、8月11日から業務を開始しました。

旧南棟は昭和36年に診療棟として建設され、その後病院増改築に伴い病棟（旧第3病棟）や管理・サービス部門の用途に使われてきましたが、建設から50数年間経過し、耐震基準を満たしていないことから、県の補助金の交付を受けて、鉄骨造4階建て免震構造で建て替えをしました。

この南棟の完成によりすべての建物が耐震化され、安全性が向上し、災害時の医療体制を確保することができるようになりました。

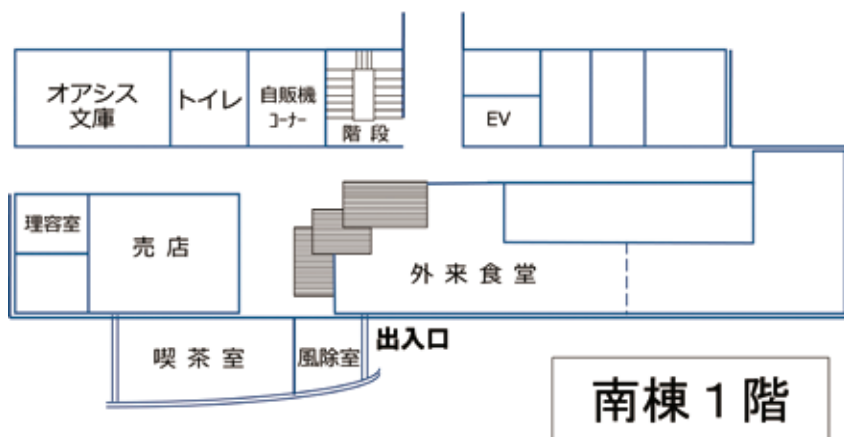
外来へ



1階は、外来アメニティゾーンとして患者さんや見舞客など、主に外来者が利用する食堂・売店・理容室・オアシス文庫、ボランテニア控室などで構成しています。

2階は、化学療法室・がん相談支援センター・がん患者サロンのほか、肝疾患などの相談室・看護外来などの部署を配置しております。また、第1・第2会議室は、医療ガス設備を整備し、災害時に臨時的な患者収容スペースと

外来へ



しても使用できるようにしました。

3階、4階は、病院の管理部門や医師などの研修室として、主に院内スタッフが利用します。

また、南棟前には、災害時、炊き出しスペースとして使用可能な場所を整備しました。



ピンクリボン キャンペーン

今年のテーマは
「LET'S 自己検診」

10月はピンクリボン月間です。市立砺波総合病院では、10月に乳がんの早期発見に向けたイベントを開催します。

詳細は11月号でお知らせいたします。